

グラウンドワーク西神楽の活動（2002年～）

2002（平成14）年

1月 第4回日英グラウンドワークシンポジウムに参加

英国大使館で開催されたシンポジウムで、田中さんが西神楽の活動について報告。

2月 雪上足跡・植物の芽吹き観察会を実施

3月 地域づくりシンポジウム開催

「みんなが参加してつくる西神楽のまち」と題してシンポジウムを大雪クリスタルホールで旭川市民が約300名の参加で開催。

地域のこれまでの取り組みのパネル展や発表・ディスカッションをした。

基調講演は、「自然と共存した地域づくり」と題して、(財)日本生態系協会会長の池谷奉文氏から提起された。

4月 グラウンドワーク西神楽第1期（平成14年度）通常総会

NPO法人設立の経過と活動経過報告、活動計画を承認。

7月 第1回田んぼの生き物調査

北海道海開発局の委託事業で、西神楽の田んぼと周辺の生き物調査を実施。

8月 第7回「美瑛川リバーウォッチング」開催

美瑛川「黎明広場（パークゴルフ場建設現場周辺）」で開催

共有地の環境・景観調査

地域マップ作製の調査を兼ねての点検・調査

夢民村の収穫感謝祭開催

就実地域の農場で屋外開催

史跡を訪ねるバスツアー開催

郷土資料館主催で、西神楽地域内の史跡を訪ねるツアーを共催する。

9月 第2回田んぼの生き物調査

地元小中学校の環境調査・観察授業を共催

共有地の環境・景観調査

10月 パークゴルフ場の9ホールが完成

地域住民の手で本格的な建設が行われた。

農業振興計画策定調査作業に着手

- ・転作農地の調査と地図の作成
- ・農家の空き家調査
- ・アンケート調査 など

2003（平成15）年

- 1月 わが村は美しくー北海道コンクールで銀賞受賞
人の交流部門で受賞。審査委員長は千賀先生。
- 3月 雪上足跡・植物の芽吹き観察会を実施（第2回）
さと川パークゴルフ場建設準備委員会総会
- 4月 グラウンドワーク西神楽第2期（平成15年度）通常総会
シーニックバイウエイ事業への参加を確認。
- 5月 シーニックバイウエイ事業説明会に参加
以降シーニックバイウエイ関連事業に参画していく。
- 6月 夢民村の食卓「新酒 風のささやき発表会」
夢民村が地元酒造と連携した日本酒の新酒発表と手づくり料理の会。
- 7月 地元小学校の環境調査事業に協賛
田んぼの生き物調査
- 8月 第8回「美瑛川・辺別川リバーウォッチング」開催
公民館事業と連携し、参加者が150名を超える。
郷土資料館のバスツアー
- 9月 地元小学校の自然観察事業の支援
田んぼの生き物調査
秋の共有地の環境・景観調査
シーニックバイウエイプロジェクト会議（NPO内）発足
以降、プロジェクト会議で国道沿線の景観調査やレンガ倉庫活用の検討
- 10月 「北海道新聞北のみらい奨励賞」受賞
さと川パークゴルフ場造成工事竣工式・完成祝賀会
4年余りかかって18ホールのコースが完成。
「平成15年度ふるさとづくり賞」受賞
NPOの活動に対して、北海道地域振興協会理事長賞を受賞。
- 11月 地元小学校の水質調査支援
- 12月 シーニックバイウエイ調査事業を実施
西神楽地域を通る国道237号線沿いの景観現地調査を実施。

2004（平成16）年

- 2月 レンガ倉庫シンポジウム開催
西神楽農協が所有する国道沿いのレンガ倉庫の保存について地元住民とともに考えるシンポジウム。83名の参加者。
基調講演は、東海大学旭川校の川島教授（建築学）が建物の特徴を解説。
地元小学校のかんじきウォッチングを開催

3月 さと川パークゴルフ場運営管理委員会結成

5月 さと川パークゴルフ場オープン

5月6日にオープンし地域住民の運営により多くの市民が利用。

グラウンドワーク西神楽第3期（平成16年度）通常総会

6月 農家の空き家利活用調査

委託調査で出された、「農業公園」構想やグリーンツーリズムなどを検討

7月 田んぼの生き物調査

8月 第9回「美瑛川・辺別川リバーウォッチング」開催

小中学校先生の西神楽地域研修ツアー

西神楽地域の小中学校の先生で地域の歴史や特徴が分からないということでNPOが協力して研修ツアーを企画した。

9月 地元小学校の植物観察会の支援

田んぼの生き物調査

10月 地元小学校の水質調査学習の支援

11月 地域づくりフォーラムの開催

開発局の委託業務と連携して、地域づくりについて語り合うフォーラムを開催し、地元からの意見を交えて講師の東村有三氏と交流した。

12月 筑波大学シーニックバイウエイのアンケート調査

ファームイン視察研修会

士別市のマッケンジーファームで実施。

農家の空き家利活用調査のまとめ

2005（平成17）年

2月 地元小学校のかんじきウォッチングを支援

美瑛川風倒木処理作業を受注

北海道開発局から美瑛川寿橋周辺の風倒木の処理作業を受注して実施。

3月 地元小学校のかんじきウォッチングを支援

5月～10月 地元小中学校の総合学習の支援活動

植物調査・水質調査、環境調査などの支援を行う。

5月 さと川パークゴルフ場が36ホールでオープン

6月 グラウンドワーク西神楽第4期（平成17年度）通常総会

アグリパーク構想、シーニックバイウエイ事業、パークゴルフ場の18ホール増設、自然観察路の整備などを確認。

8月 第10回「美瑛川・辺別川リバーウォッチング」開催

参加者が役160名。

地元小学校の先生の研修会を実施

西神楽の自然環境について先生方に理解してもらうツアーを開催

9月 シーニックバイウエイキャンペーンの実施

11月 「オーライ！ニッポン賞」受賞

(社)農村環境整備センターが主催する「平成17年度・田園自然再生活動コンクール」で、NPOの活動が評価された。

2006(平成18)年

3月 地元小学校のかんじきウォッチングを開催

4月 農業構造改善センター管理業務の委託を受注

5月 農村自然再生活動高度化モデル事業を委託

北海道(上川支庁)の事業を委託される。共有地を中心に環境調査・現地ワークショップ、総合計画の検討などを行う。

5月～(H19年)3月 地元小中学校の総合学習の支援活動

6月 グラウンドワーク西神楽第5期(平成18年度)通常総会

共有地の「さと山」づくり、フットパスの整備、パークゴルフ場の拡充、さと川事業の展開などを確認。

7月 さと川づくり事業「現地視察」の実施

岩隈先生と美瑛川、辺別川河川敷にある景勝地や利用可能な場所を点検視察するツアーを企画。(さと川づくり事業の今後の計画に入れるため)

8月 第11回「美瑛川・辺別川リバーウォッチング」開催

8月～10月 「地域協働プロジェクト2006」事業を実施

北海道開発局の委託事業として、国道除雪ステーションでの野菜直売を実施

10月 自然散策路の整備

美瑛川左岸寿橋上流の河川敷の散策路を、ウッドチップを敷いて整備。

フットパスの調査・検討

辺別川合流点を起点とした美瑛川河川敷にフットパスコースを造る検討。

11月 農村景観自然再生パイロット事業を実施

農林水産省の委託事業として里山づくり事業と連携して実施。

「さと山づくりフォーラム」も開催。

2007(平成19)年

5月～11月 農村自然再生活動高度化モデル事業

5月～(H20年)2月 シーニックバイウエイ事業の推進

ゴミゼロキャンペーン、植栽ボランティア、ウインターサーカスなど

5月～(H20年)3月 地元小中学校の総合学習の支援活動

6月 グラウンドワーク西神楽第6期(平成19年度)通常総会

拡大している前年度からの事業の継続を確認。

8月 第12回「美瑛川・辺別川リバーウォッチング」開催

さと川づくり懇談会では、通年した活動を引き続き実施。

2008（平成20）年

4月～(H21年)3月 シーニックバイウェイ事業の推進

5月～(H21年)3月 地元小中学校の総合学習の支援活動

5月～11月 さと川パークゴルフ場の運営

199日の営業で4万5千人近くの過去最高入場者数

6月 グラウンドワーク西神楽第7期（平成20年度）通常総会

7月～11月 農村自然再生活動高度化モデル事業

共有地の地域マップを作成。

7月～10月 自然散策路の整備

ウッドチップの敷設や、草刈、風倒木処理などを実施。

フットパスの調査・検討

自然散策路を中心に4.8Kmの周遊コース（案）を提案。

8月 第13回「美瑛川・辺別川リバーウォッチング」開催

9月 農山漁村地域力発掘支援モデル事業の実施

国土交通省の助成事業で、市民農園・西神楽高齢者人材活用などを検討

10月～ 冬季集住・2地域居住環境推進モデル事業の開始

「新たな公」として国土交通省の業務委託事業。地域住民の一人暮らしの高齢者による実験的な冬季集住モデルの展開。

「あしたの森プロジェクト」事業

STV創立50周年記念キャンペーン事業。共有地に植樹などを実施。

2009（平成21）年

3月 地元小学校のかんじきウォッチングを開催

4月 西神楽公民館・農業構造改善センター委託業務開始

旭川市からの委託業務（指定管理者）として、地域の市民委員会とグラウンドワーク西神楽で「西神楽まちづくり委員会」を設立して運営を行う。

4月～(H22年)3月 シーニックバイウェイ事業の推進

5月～(H22年)3月 地元小中学校の総合学習の支援活動

5月～11月 さと川パークゴルフ場の運営

198日の営業で約4万2千人の入場者。

6月 グラウンドワーク西神楽第8期（平成21年度）通常総会

7月～11月 フットパス・自然散策路の整備事業

7月～(H22年)3月 冬季集住・2地域居住環境推進モデル事業の実施

8月 第14回「美瑛川・辺別川リバーウォッチング」開催

10月 西神楽フットパス・自然観察路を歩こう会の開催

11月 タウンミーティング（農村地域活性化セミナー）の開催

2010（平成22）年

- 2月 さと川パークゴルフ場開設10周年記念式典
- 3月 **地元小学校のかんじきウォッチングを開催**
- 4月～(H23年)3月 シーニックバイウェイ事業の推進
- 4月～(H23年)3月 冬季集住・2地域居住環境推進モデル事業の実施
- 5月～(H23年)3月 地元小中学校の総合学習の支援活動
- 5月～11月 さと川パークゴルフ場の運営
- 6月 **グラウンドワーク西神楽第9期（平成22年度）通常総会**
- 6月 「地域環境保全活動」に対する北海道知事表彰受賞
- 6月～(H23年)3月 内閣府の「地域社会雇用創造事業」を開始
- 6月～12月 旭川市の「温暖化対策推進モデル地域事業」を開始
- 6月～(H23年)3月 グラウンドワーク農学校を実施
- 7月 グラウンドワーク西神楽事務所移転（西神楽南2条2丁目）
- 8月 **第15回「美瑛川・辺別川リバーウォッチング」開催**
- 8月 美瑛川の増水によりさと川パークゴルフ場・自然観察路が冠水
地域住民・関係者により復旧作業を行う
- 9月～(H23年)3月 北海道の「健康関連新サービスモデル事業」実施

2011（平成23）年

- 2月 シンポジウム「西神楽の未来を考える」の開催（東京農工大学）
- 3月 **東日本大震災「支援委員会」を設置**
阪神大震災の児童受入れの経験を活かし、被災児童の受入れと震災支援を
目的に義援金募集と児童受入れの家族を募集した。
- 3月 **地元小学校のかんじきウォッチングを開催**
- 4月～(H24年)3月 内閣府の「地域社会雇用創造事業」を実施
- 4月～(H24年)3月 シーニックバイウェイ事業の推進
- 4月～12月 旭川市の「温暖化対策推進モデル地域事業」を実施
- 5月～(H24年)3月 地元小中学校の総合学習の支援活動
- 5月～11月 さと川パークゴルフ場の運営
- 6月 **グラウンドワーク西神楽第10期（平成23年度）通常総会**
- 7月～8月 東日本大震災被災児童の受入れ 58名
- 8月～(H24年)3月 北海道の「新しい公共支援事業モデル事業」を開始
- 8月～(H24年)3月 国土交通省の「雪国の安全安心な暮らし確保のためのモデル事業」実施
冬季集住・2地域居住環境推進モデル事業の継続事業
- 12月～(H24年)3月 旭川市の「学校屋根雪下ろし業務」を実施

2012（平成24）年

- 1月 環境大臣から「地域環境保全功労者」表彰を受ける
- 3月 地元小学校のかんじきウォッチングを開催
- 3月 各専門委員会の開催（6専門委員会）
- 4月～(H25年)3月 シーニックバイウェイ事業の推進
- 4月～(H25年)3月 北海道の「新しい公共支援事業モデル事業」の実施
- 5月～12月 旭川市の「温暖化対策推進モデル地域事業」を実施
- 5月～(H25年)3月 地元小中学校の総合学習の支援活動
- 5月～11月 さと川パークゴルフ場の運営
- 5月～(H25年)3月 内閣府の「復興支援型地域社会雇用創造事業」を開始
- 6月～(H25年)3月 旭川市の「創業・ビジネス支援人材育成事業」を開始
- 6月 **グラウンドワーク西神楽第11期（平成24年度）通常総会**
NPO 認証10周年・環境大臣賞受賞記念祝賀会の開催
- 6月～(H25年)3月 在宅就労者支援事業（HIT）の実施
- 6月～(H25年)3月 農水省の「食と地域の交流促進対策事業」の開始
- 6月 北海道開発局の「防災イメージ訓練」の実施
- 7月 歴史と遺産を考える委員会の「古老からの聞き取り調査」開始